

題材名 (教材名)	音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりを理解するとともに、歴史的背景と音楽との関わりを 考えて音楽のよさや美しさを味わって聴こう。(連作交響詩「我が祖国」より「ブルタバ(モルダウ)」)		
目 標	(1) 音楽の特徴とその背景との関わりについて理解する。 (2) リズム、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚 したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根 拠について考え、よさや美しさを味わって聴く。 (3) 音楽の雰囲気の移り変わりや歴史的背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むとともに、音楽を愛好する心情を養う。		
事 項	【知】イ(イ)	【思・判・表】ア(ア)	
共事ア	取り扱う音楽を形づくっている要素 と その指導内容		
リズム	情景に関わりのあるリズム、拍子その変化		
旋律	情景に関わりのある旋律の進行や調の変化、旋律を奏でる楽器の音色		
強弱	情景に関わりのある強弱の変化		
学 習 指 導 過 程 (全2～3時間)			
	主な学習活動	主な発問	評価
個人の知覚・感受及び音楽 全体の流れ、概要の把握	I 1 知覚・感受① (CDを聴き課題に応じた 音楽の特徴の把握を行う。知覚と感受の 両方の把握、あるいは片方のみ、知覚す る要素を明確にする、関連情報を提示す る等)	①「ブルタバ」のいくつかの音楽を聴きま す。音楽はどんなイメージや雰囲気がす るか、感じたことと気づいたことを①に 書きましょう。 ②ペアで自分の意見を交換し、出た意見を 全体で確認しよう。	(3)
	II 1 知覚・感受② I-1について、具体的 な知覚・感受をする。(音楽を聴き取りな がら、他者とのやり取りの中で曲想と音 楽の構造との関わりについて理解して いく。) ・ 特定の要素の働きを捉えるだけではな く、様々な要素の関連に着目し、それら の働きによって、音楽の雰囲気や表情が どのように変化したのかを捉えていく。 ・ 楽曲全体の流れに関心をもち、音楽の 雰囲気や表情と絵とを結び付け る、音楽から喚起されたイメージや感情 を言葉で表し、音楽が絵に与える影響を 考える、他との交流を通して異なる感じ 方があることを体験する 等の活動を行 う。 ・ 必ず音源を通して確認をし、知識につ いては的確な音楽の言葉や楽譜等で押 さえる。 ☆ 知覚・感受させる部分や聴き取りの課 題の設定、学習形態、確認の方法等の工 夫により知覚したことと感受したこと との関わりを考えることを深めていく。	③「ブルタバ」の各場面について、聴き取 りをします。まず②の1について曲を聴 いた感じや雰囲気と情景を表すための音 楽的な特徴(リズム、旋律、強弱)を聴 き取って記入しよう。 ④意見を全体で確認しよう。 ⑤知覚し感受したことから情景と音楽の関 わりについて、作曲者が工夫した点や意 図について、マニュアルのようにまとめ ます。 ・ どうして～な感じがしたのだろうか？ ・ 情景を表すために音楽はどんな工 夫をして表している？ ・ リズムや強弱、音の動きやつながり 方に注意して聴いて。 ・ 話し合った意見は、このようにまと めて発表してください。(マニュアル 掲示) ⑥残りの情景について、③と同様に聴き取 って、②の「表している場面と音楽との かわり」の欄に記入しよう。	(2) ①
音楽を聴きながら様々な要素、要素同士の関連に着目し、それらの働きによる音楽の雰囲気や表情の変 化について他者と交流し、知覚・感受を進化させる。			

	<p>☆ マニュアル</p> <p>「音楽を聴いて、～のような感じ、雰囲気でした。～のようだった。～しているように聴こえた。それは、音楽の～が…のようになっていたり、～が…のようになっているからだ。」</p>	<p>⑦個人の聴き取りを基に班で意見を出し合って、音楽を聴きながら、情景と音楽の関わりについてまとめよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どうして～な感じがしたのだろうか？ ・ 絵の～になっている部分を、音楽はどんな工夫をして表している？ ・ リズムや強弱や音の動きやつながり方に注意して聴いて。 ・ 話し合った意見は、このようにまとめて発表してください。（マニュアル揭示） <p>⑧発表後出た意見を全体で確認しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今の意見の〇〇はそうなる？聴いて確認しよう。 ・ 〇〇は…になっていたね。 	(1)
聴く 学習内容を関わらせて音楽に対する自分の考えや解釈を言葉等で表し、深く味わって	<p>Ⅲ 1 作曲者についてや作曲の目的や意図、時代背景等、曲の概要について理解する。</p> <p>☆ 民謡「穴から猫が」を鑑賞させると、より深く歴史的背景と結び付けられる。（しなくてもよい）</p> <p>2 内容を基に、音楽を評価しながら音楽のよさや美しさを味わって聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容から、自分の気持ちや想像したことと音楽を形づくっている要素の働きとを関わらせて言葉で表し、音楽と情景が関わり合って生み出される効果について考え解釈したことを言葉で表す。 <p>☆ まとめるのに必要な授業で扱った記入内容や資料を説明する、紹介文や評価文のマニュアルを、授業内容と関わらせて作成し、掲示するなど、記述しやすい環境を整える。</p>	<p>⑨この曲の背景の説明を聞きながら、上の表やp96を記入しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チェコの民謡「穴から猫が」を聴き、その曲の概要と「モルダウ」の音楽の特徴を関わらせた気付きも書きましょう。（しなくてもよい） <p>⑩これまでの学習を生かして、この曲の魅力について、リズム、旋律、強弱、歴史的背景に触れながら、自分の考えを③に書きましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽は情景や情景をイメージする〇〇を～する役割があると思いや歴史的背景ました。「」では…な情景を音楽の〇〇を…にし、〇〇を…にして、～な感じや気持ちイメージを、～な風に表現していたからです。これにより私は～な感じを受けたり、音楽は～効果があるなあ、～な役割を果たしているなあと考えました。 	(2) ②

評価規準

(1) 知識	(2) 思考・判断・表現	(3) 主体的に学習に取り組む態度
音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりを理解している。	<p>①リズム、旋律、強弱やそれら同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。</p> <p>②曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p>音楽の雰囲気の移り変わりや歴史的背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むもうとしている。</p> <p>（それらの活動を粘り強く取り組むこと、各授業のめあてに向かって自分の学びを調整することを行っている。）</p>

